

- 他の利尿薬と併用してあるか
- 血清ナトリウム濃度が125mEq/L未満の患者、高齢者、血清ナトリウム濃度が正常域内で高値の患者に投与する場合は、少量（3.75～7.5mg）から開始
- 口喝を感じることが出来る患者
- 自己にて水分摂取できる患者
- 水分制限は基本的に行わない（脱水になるおそれがある）。水分制限する場合は特に注意

	内服1日目 (/)	2日目 (/)	3日目 (/)	4日目 (/)	5日目 (/)	6日目 (/)	7日目 (/)	1週間以降
用法	朝食後内服	朝食後内服	朝食後内服	朝食後内服	朝食後内服	朝食後内服	朝食後内服	朝食後内服
血清Na値 血清K値	7時30分 (投与前)	1日1回	1日1回	1日1回	1日1回	1日1回	1日1回	適宜
	13時 (内服から4～6時間後)							
	18時 (内服から8～12時間後)							
血清Na：24時間以内に12mEq/Lを超える上昇がみられた場合には、投与を中止 血清K値：上昇に注意								
肝機能検査	7時30分 (投与前)	検査	/	検査	/	検査	/	10日目、14日目。 2週目以降は適宜
	倦怠感・食欲不振・嘔気・茶褐色尿、黄疸等の肝障害症状があらわれないか確認							
体重管理	体重測定 (投与前・16時)	体重測定						
	利尿により体重が前日より1kg減少した時は医師へ連絡 (Out Over の可能性)							
尿測	尿測	尿測	尿測	/	/	/	/	/
観察項目	・尿量が増加しているか ・口喝が生じているか ・口喝に合わせて飲水できているか (飲水制限がある場合はそれに従う) ・肝機能障害による倦怠感・食欲不振・嘔気・茶褐色尿、黄疸等があらわれないか (2週間以内に起きやすい) ・体重減少が1kg以内であるか (利尿により体重が前日より1kg減少した時はOut Over の可能性があるため医師に連絡)							